

授業科目

球技指導法実習I (ゴール型)

担当教員名 若杉 透	対象学年	3・4	対象学科	スポ
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	◎

授業の概要

サッカーの指導者として発育発達、技術戦術、コーチング、指導者の役割等の理解を深め、指導実践力の基礎を実習する。

授業の目的

ゴール型ゲームの競技特性から、ゴールの重要性、ゴールから逆算した技術戦術について理解し、プレーの分析、プランニング、コーチング、ゲームコントロールが出来る指導実践力を学ぶ。

学習目標

1. 指導実践について理解する。
2. ゴールの重要性を理解する。
3. 明確で実践的な指導ができる基礎を学ぶ。
4. 対象者を一番に考えた楽しい指導について学ぶ。
5. 指導における安全管理、リスク管理について学ぶ。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	ガイダンス(指導実践とは)	講義	若杉 透
2	ウォーミングアップ(指導実践)	実習	若杉 透
3	ゲーム、コーディネーション (指導実践)	実習	若杉 透
4	ゴールキーパー (指導実践)	実習	若杉 透
5	観る (指導実践)	実習	若杉 透
6	ボールフィリング&ドリブル (指導実践)	実習	若杉 透
7	パス&コントロール (指導実践)	実習	若杉 透
8	多彩なキック (指導実践)	実習	若杉 透
9	シュート (指導実践)	実習	若杉 透
10	守備のテクニック・オンの対応 (指導実践)	実習	若杉 透
11	守備のテクニック・オフの対応 (指導実践)	実習	若杉 透
12	守備・ボールを奪う (指導実践)	実習	若杉 透
13	攻撃・ポゼッション (指導実践)	実習	若杉 透
14	攻撃・ゴールを目指す・マークを外す動き (指導実践)	実習	若杉 透
15	まとめ・学生授業評価	講義・学生授業評価	若杉 透

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	サッカー指導教本2016	JFA技術委員会	公益財団法人日本サッカー協会	2016年	11,880円	
その他の資料						

評価方法

出席状況、取り組む姿勢・コミュニケーション能力、レポート等により評価する。

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

wakasugi@nuhw.ac.jp